

「その人らしき」を大切に

直方市立感田小学校六年 長谷川 七愛美

みなさんは、自分が誰かと関わる時、相手の「その人らしき」というものを大切にしていますか。これは、誰もがみんなもっていて一人一人違う素敵な個性だと言えます。私は、そのような「その人らしき」を誰もがもつと大切にしたいと思っています。

しかし、テレビやインターネットのニュースなどを見ると、現在、周りの人からの一方的な思い込みによる決めつけや価値観の押しつけなどによって、悲しい思いをしたり、周りの人のことが信じられなくなったり、思い悩んでしまつて自分らしく生きる事ができなくなったりする人がいるのです。

私は、そういった周りの人達が原因で、自分らしく生きることができないということとはとても悲しく、あつてはならないことだと感じています。

誰もが自分のいいところを必ずもっていて、自分らしく生きているのです。それと同じように、私は、周りにいるみんな一人一人にもたくさんいいところがあると、いうことを忘れずに、相手のことをもつとよく考えて、話をしたり、接したりしてほしいと思っています。確かに自分自身と他の人とは、当然、考え方や感じ方が違います。だからといって、自分の考えや思いを一方的に言うのではなく、それを受け止める相手のことを少しでも考えるようにすれば、相手も自分もきつとうれしい気持ちになるはずです。

このように、自分が周りの人たちと接する時には、自分のことだけではなく、相手

にも必ず「その人らしさ」があるということを誰もがたくさん意識していくように
すれば、もともとひと一人が自分らしく生きていくことができ、幸せに暮らせる
世の中になっていくと考えます。